

1 どういう性格・パーソナリティか

型	性格の側面		弱	強	指数
思索型	内閉性	社交意識が低い			31
	客観性	思考的思慮深い			47
活動型	身体性	機敏な・気軽な			71
	気分性	感情のまま行動			59
努力型	持続性	几帳面・忍耐力			53
	規則性	常識的・順法的			40
積極型	競争性	勝気な・積極的			74
	自尊心	気ぐらいが高い			76
自制型	慎重性	見通しをつける			53
	弱気さ	取越苦労・遠慮			39

■この人の中心性格は「積極・自尊心」および「積極・競争性」であるが、「活動・身体性」や「活動・気分性」といった側面も本人は意識している。

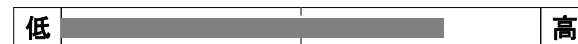
●「積極・自尊心」及び「積極・競争性」の人のパーソナリティスケッチ
 困難に遭遇したときは他に働きかけ、外にうってでる外向的な人。積極性があるといえるが、他罰的傾向もみられる。競争心がつよくて、他者と競合させると実力以上の成果をみせることもある。自己顕示欲があり、目立ちたがり。勝気な性格である。
 気位が高く、自分が評価されていると感じることが最大の満足。一人よがりな面がみられ、自尊心を満たすことで生きている。プライドを傷つけられないよう細心の注意をほらう。またおだてに乗せられやすく、ちょっと褒めてやるとその気になってしまう。

●もう一方の性格特性
 内向的でなく、外向的な人である。関心が対社会にあり、自分の殻に閉じこもり、孤独に生きていくというタイプではなく、職場の雰囲気にも腐心し、気遣いのできる人。ただ、夢のような世界、美の鑑賞や創造の世界に、ひとり芸術的に生きるというサビの部分欠ける。

2 ストレス耐性

ストレスの種類	弱	強	指数
対人ストレス耐性			62
目標ストレス耐性			59
繁忙ストレス耐性			56
拘束ストレス耐性			34
総合ストレス耐性			51

信頼係数



回答の信頼性は高く、矛盾したところがほとんどなく、信頼のできる診断結果である。

3 基礎的な職場場面での社会性

診断項目	弱	強	指数
積極性			66
協調性			74
責任感			46
自己信頼性			56
指導性			66
共感性			63
感情安定性			45
従順性			36
自主性			62
モトリアム傾向			41

自らの意見や提案を出し、率先して実行に移そうとする。
 仲間と一緒に考え、協力して目標に向かうことができる。

皆から頼りにされ、意見や行動をまとめていこうとする。
 環境内の仲間と同じ立場になり、物事を考えようとする。

強く命令されたりすると、その相手に対して反感をもつ。
 自分で決断をすることができ、自発的に物事を実行する。

4 どういうことに意欲・ヤル気をだすか

意欲の側面	弱	強	指数
達成 欲求			64
自律 欲求			56
求知 欲求			47
危機 耐性			57
勤労 意欲			72
顕示 欲求			65
支配 欲求			72
親和 欲求			54
秩序 欲求			35
物質的欲望			54

困難な目標にも努力し、常に自分を向上させようとする。

仕事への意欲があり、生きがいの部分として考えている。
 自分が輪の中心となり、人を楽しませたり興奮させたい。
 人の上に立ち、他人を動かすような力関係を形成したい。

多様な価値観や人間関係、状態を受入れることができる。

■この人は「人より優位に立ちたい」系統の欲求群が一番強く、ついで「苦勞を乗越え、成長したい」系統の欲求群となっている。逆に「増やしたい、減らしたくない」系統の欲求群には淡泊な反応である。